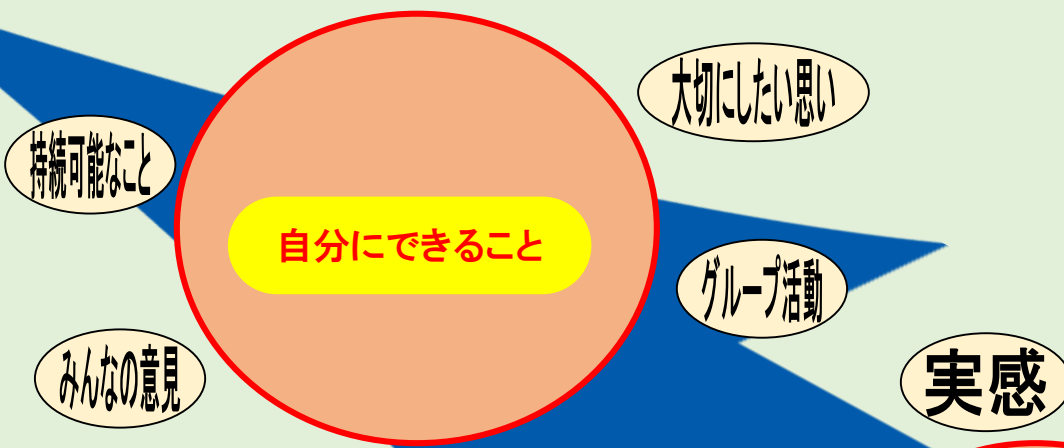


若狭湾モデル事業(特色化事業×実践研究事業) 構想図
 ~ぼくらは勇者だ! わかさわんキッズ探検隊の実践を通して~
 ~ビーチコーミングの実践を積みましょう~

【国立若狭湾青少年自然の家 施設の使命】
 海を中心に、海を取り巻く自然や文化、歴史、産業に注目し、それらを素材に、学校や家庭では日頃体験できない体験活動を 提供することを通して、次代を担う自立(自律)した青少年の育成と持続可能な地域づくりに寄与する。



【目指す子どもの姿】
 世界、日本、地域の諸問題を自分の事として捉え行動していく

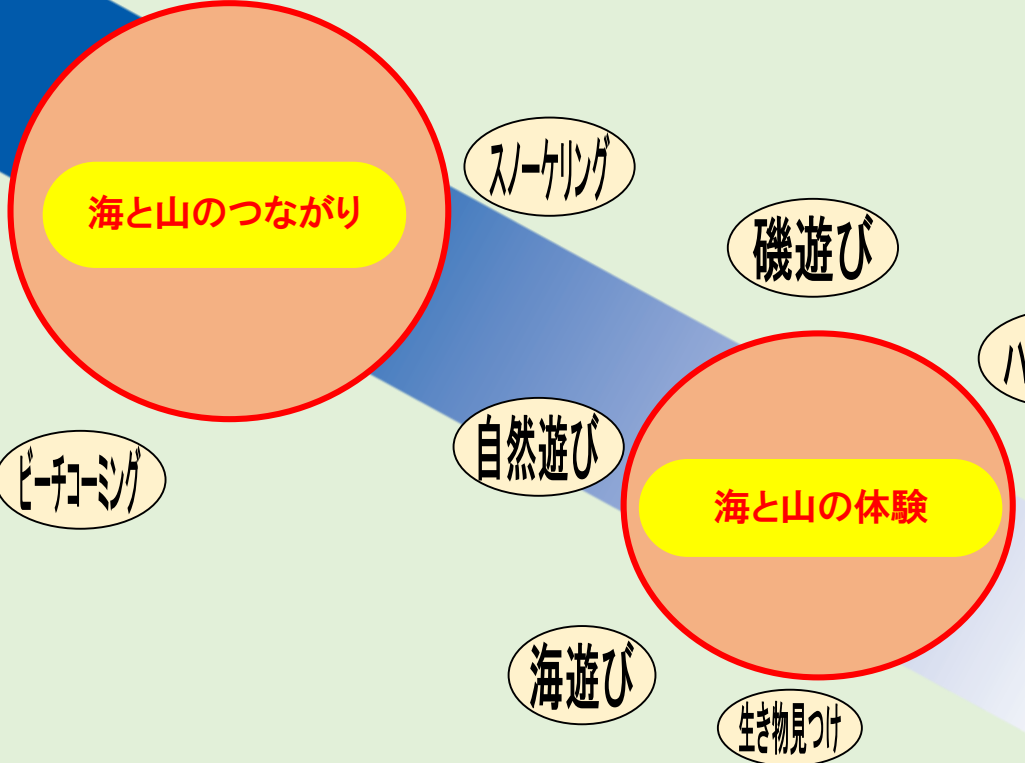


育成したい力(小学校低学年)
 ◎海や山を体験することで、その豊さを感じる。
 ◎海と山のつながりを感じる。
 ◎海と山の環境について知り、自分のできることを考える。

【国立若狭湾青少年自然の家 教育テーマ】
 豊かな海や山を守るため、身近な私達の生活の中から改善していく方法を一緒に考えるプログラムを開発する。

仮説
 特色あるプログラム開発・拡充を進めることで、環境について考える、自立した青少年が育成されるであろう。

- 教育テーマに迫るための手立て
- ・研究者と協働研究
 - ・適切な効果測定方法の検討実施(研究センター・大学研究者等)
 - ・専門性の高いモデル的体験活動の実施
 - ・体験活動の重要性の普及
 - ・探究的興味関心が保たれる工夫
 - ・ビーチコーミングの検証(団体に依頼)
 - ・磯遊びの研修支援化(わかさわんキッズから)



【モデル的事业実施の目的】
 若狭湾を取り巻く自然や文化、歴史、産業に着目し、持続可能な地域づくりに寄与した自立(自律)した青少年を育成する。

